

図書館だより

NO.274 2021 年3月号
(2021 年3月1 日発行)

はつかいち市民図書館
電話 (0829) 20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>



中央展示

東日本大震災から 10 年 わたしたちはわすれない

被災者を応援する 12 人の絵本作家たち

1月 はた こうしろう



2月 あおき ひろえ



3月 あべ 弘士



4月 どい かや



5月 村上 康成



6月 市居 みか



2016 年、福島第一原発の事故による影響から子どもたちを守ろうという主旨に賛同した 12 人の絵本作家によって「12 人の絵本作家が描くおうえんカレンダー」ができました。

今回の展示では、過去のカレンダーの原画3点に加え、2016 年からのカレンダーも展示します。また、この応援カレンダープロジェクトの原点である「3.11 後の世界から私たちの未来を考える」というテーマで開催された展覧会「手から手へ(From Hand to Hand)」(2012 年)の主催者であり、毎年、応援カレンダーにも参加している降矢ななさんからの特別メッセージを展示します。

東日本大震災から10年。改めて、東日本大震災や福島第一原発事故、防災等について考えてみませんか。

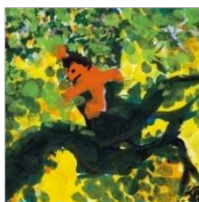
7月 堀川 理万子



8月 山福 朱実



9月 田島 征彦



10月 ふしはら のじこ



11月 長谷川 義史



12月 降矢 なな



・ 3月13日(土)のおはなし会では、12 人の絵本作家たちの絵本を読みます。

11 時～(20 分程度) 先着5名程度 要整理券(10 時 40 分～配布)

主催・問合せ:はつかいち市民図書館 広島県廿日市市下平良 1-11-1 ☎(0829)20-0333 協力:一般社団法人応援カレンダープロジェクト



展示期間: 2 月 26 日(金)～3 月 24 日(水)

企画展示『ブックトーク派遣事業』も同時開催中です。

さくらの小部屋 第28回

みなさん、こんにちは！

はつかいち市民図書館広報担当の はつかいちさくら です。

前回に引き続き、図書館を利用しながらできる感染症対策についてご紹介したいと思います！

対策②：本を借りた後に、除菌機を使う！

使われる方が
増えています！



《使い方》

- ① 除菌室の中に、本を半分開いて固定バーの間に挟みます。※本・雑誌のみ、最大6冊まで
- ② ドアを閉めて右上のスタートボタンを押せば、30秒で除菌が完了します。

本を貸出した後に除菌機を使うと、こんなことができます！

- ・ ページ間の清掃 … ページの間に挟まったホコリ・髪の毛を除去します。
- ・ 除菌 … 紫外線を照射して、ページの中まで除菌します。
- ・ 消臭&抗菌 … タバコ、ペットのにおいなどを取ります。

貸出カウンターに向かって右側にありますので、ぜひ使ってみてくださいね～！



新しく入った本(一般書)

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『哲学と人類』岡本裕一朗／著 文藝春秋 130.2 才
- 『1日1話、読めば心が熱くなる365人の仕事の教科書』藤尾秀昭／監 致知出版社 159.8 才
- 『ニッポン巡礼』アレックス・カー／著 集英社 S 291.0 才
- 『女ひとり、家を建てる』ツレヅレハナコ／著 河出書房新社 365.3 ツ
- 『大切な人が入院・手術になったときの病気の値段がわかる本』御喜千代／著 アスコム 498.1 ミ
- 『新世紀「コロナ後」を生き抜く』佐藤優／著 新潮社 498.6 サ
- 『マツダ100年』中国新聞社 537.0 マ
- 『警備員さんと猫』にごたろ／著 KADOKAWA 645.7 ニ
- 『証言羽生世代』大川慎太郎／著 講談社 S 796 才
- 『泣きたくなるような青空』吉田修一／著 集英社 B 914.6 ヨ
- 『海と山のオムレツ』カルミネ・アバーテ／著 関口英子／訳 新潮社 973 ア
- 『わんだフル・デイズ』横関大／著 幻冬舎 F ヨ



～子ども達に本を手渡し続けたい～ ブックトークボランティア派遣事業



ブックトークとはテーマに沿って一定の時間内に数冊の本を複数の聞き手に紹介する読書案内の1つです。



コロナ禍で、マウスシールドやマスクをして実施。電子黒板を使って、後ろの児童にも本がよく見えるようにしています

2020年12月大野西小学校4年生に実施
テーマ「さがせ！ みつけろ！」 紹介者：濱崎美穂さん

- 1、「いきものかくれんぼ」（いきものみつけた）
海野和男/ほか写真 中村庸夫/ほか写真 嶋田康子/文 童心社 E/I
- 2、「大どろぼうホッツェンフロッツ」プロイスラー/作 トリップ/絵
中村浩三/訳 偕成社 943/フ
- 3、「ごきげんいかががちょうおくさん」（どうぶつむらのがちょう
おくさん1のまき）ミリアム・クラーク・ポター/さく
まつおかきょうこ/やく こうもとさちこ/え 福音館書店 933/ホ/1
- 4、「アバラーのぼうけん」（ゆかいなヘンリーくんシリーズ）
ベバリイ・クリアー/作 松岡享子/訳 ルイス・ダーリング/絵
学研教育出版 933/ク
- 5、「あしたのてんきは はれ？ くもり？ あめ？ おてんきかん
さつえほん」野坂勇作/さく 根本順吉/監修 福音館書店 E//
- 6、「子どもに語る日本の昔話3」より「天橋地橋」
稲田和子/著 筒井悦子/著 こぐま社 913/I



クイズなどで本への興味を持たせ、本の楽しさを伝えていきます

先生方の感想から

- ・（図書館から貸し出された本が）教室に常時おいてあったので、子ども達が少し時間がある時に読んでいました。
- ・学校の図書室にない本を紹介して頂き、子ども達も喜んでいました。
- ・本の紹介がとても上手で、子どもたちは、その本が読みたくなりました。「図書館の本を貸し出す」と言った時、子どもたちから拍手が起きたのは、本がまた好きになった証拠です。次の日の朝の読書から読みたい本を手にとって読んでいました。
- ・クイズを交えた図鑑の紹介などもあり、本が苦手な子にとっても楽しめる時間となりました。
- ・実際に、本もたくさん持ってきてくださっていたので、そのまま興味が読書につながり、とても良かったです。





所蔵資料の総点検を行いました！

2月19日（金）から25日（木）の間、所蔵資料の総点検を行いました。

利用者の皆さまには長い間ご不便とご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。ご協力ありがとうございました。

「総点検」と言っても、職員がどんな仕事をしているか目に触れることはありません。そこで特別整理期間中に行っていることを紹介します。

① ^{ぜせい}是正

資料が請求記号順に並んでいるかどうか確認し、整理します。

② 資料データの読み込み

所蔵しているすべての資料のバーコードを、1冊ずつ手作業でバーコードリーダーに読み込ませていきます。約24万冊を4日かけて行います。

③ 所蔵データとの照合

コンピュータのデータと照らし合わせて、書架にあるはずなのにない資料、不明になっていて見つかった資料をリストアップします。

④ 不明資料の搜索

③でリストアップされた資料が本当になくなっているか、もう一度本棚を確認しに行きます。

⑤ データの修正

不明になっていた資料が見つかった場合、データを修正し、本来の場所に戻します。

⑥ 開館準備

総点検が終わると、次の開館日に向けて準備をします。予約が入った資料の準備、ブックポストに入れられた資料の返却といった通常の仕事の他に、資料の移動や棚の見出しと館内地図の修正などを行います。



3月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5 ◎	6
7	8	9	10	11	12	13 ★
14	15	16	17	18	19 ◎	20 ◆
21	22	23	24	25 休館	26	27 ★
28	29	30	31			

◎ ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】

1回目 10時30分～

※整理券配布時間 10時10分～10時20分

2回目 11時～

※整理券配布時間 10時40分～10時50分

☆ おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

※整理券配布時間 10時40分～10時50分

◆ ストーリーテリングのおはなし会

【対象】5歳～大人

【時間】11時～

※整理券配布時間 10時40分～10時50分

相談カウンターで整理券を配布しています。

配布時間が決まっていますので、ご注意ください。